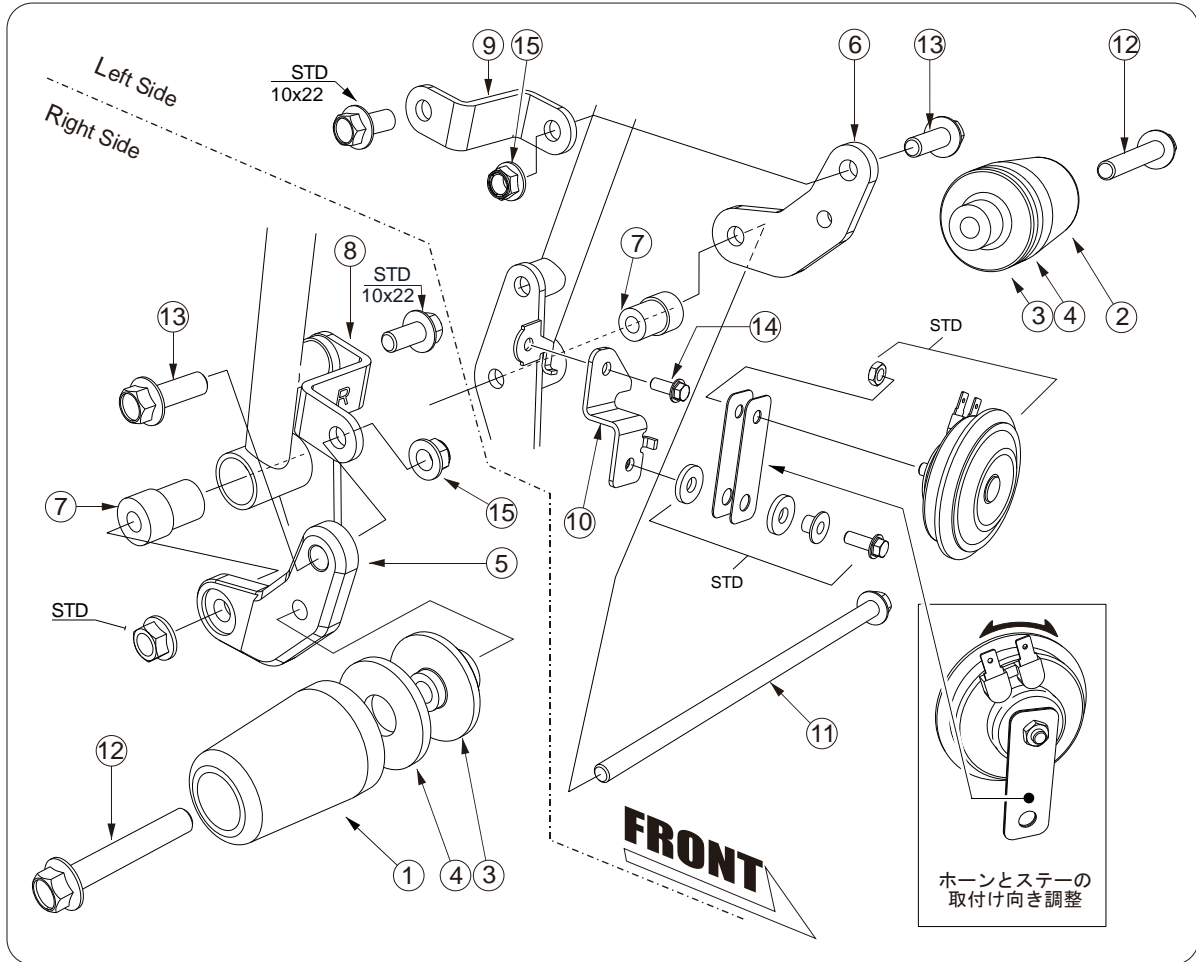


SKIDPAD KIT HONDA'18- CB250R

[Part No.] 05030-201Q6-00

取扱説明書

【構成図】



図中の「STD」とは車両純正部品の事です。

【パーツ一覧】

No	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	50370-11166-00	パッド70mm×φ10, ブラック	1	¥4,950
2	50360-11166-00	パッド50mm×φ10, ブラック	1	¥4,950
3	50361-20173-40	ベース20mm×φ10	2	¥2,310
4	0311-19320-5R00	ラバー 19×50×5	2	¥ 330
5	50351-201Q6-00	ベースプレート R	1	¥3,180
6	50361-201Q6-00	ベースプレート L	1	¥3,180
7	50353-201Q6-00	カラー 23.5×10×35	2	¥1,045
8	50352-201Q6-00	マウントステーR (“R”文字刻印付き)	1	¥1,760
9	50362-201Q6-00	マウントステーL	1	¥1,760
10	38112-201Q6-00	ステー, アジャスト, ホーン	1	¥1,320
11	90112-MEW-920	ボルト, フランジ10x265	1	¥1,078
12	95801-1006000	ボルト, フランジ10x60	2	¥ 495
13	95701-1003000	ボルト, フランジ10x30	2	¥ 220
14	1700-060150-050	ボルト, フランジ6x15	1	¥ 55
15	980010-10000	ナット, フランジロック 10	2	¥ 110
		取扱説明書	1	

【製品名】

HONDA '18- CB250R スキッドパッドキット
ブラック (Parts. No. 05030-211Q6-00)

【仕様】

〈適応車種〉 車種名 '18- CB250R (2BK-MC52)


【準備物】

〈工具〉 10 [mm] スパナ、メガネレンチ、14 [mm] メガネレンチ、14 [mm] ソケットレンチ
トルクレンチ
〈その他〉 軍手、ウエス

 **注意事項**

- ① 本説明書は、整備の基礎知識と経験のある方を対象に編集、解説しております。取付け等のご相談は、販売店等にお尋ねください。
- ② 整備に関する詳細は、車両のサービスマニュアルを参照してください。
- ③ 本製品は、適用車種以外の車種には使用しないで下さい。
- ④ 走行中の振動により、ボルト類が緩むことがあります。乗車前の日常点検は必ず行ってください。特に転倒時には緩みやすくなりますので、必ず点検をして下さい。
- ⑤ 転倒等により本製品が損傷した場合には、すみやかに新しい部品に取り替えるようにして下さい。
- ⑥ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。
- ⑦ 本製品は車体転倒時の車両への損傷軽減を目的とした部品ですが、転倒状況によってはエンジン本体やその周辺部分に損傷が生じる場合があります。転倒後は点検、整備等で正常な状況を保ってください。

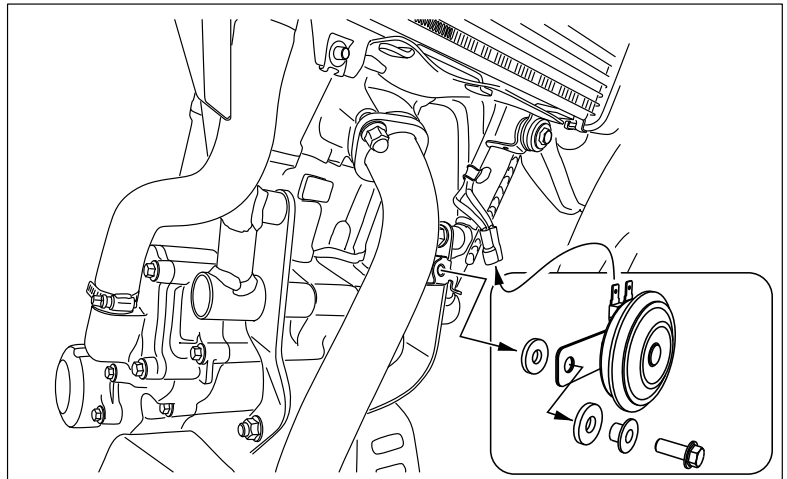
【取付け順序】

1. ホーンの配線カプラーを外し、車体からホーンとホーンのスチーを外す。
2. エンジンマウントボルト（構成図⑪相当の純正ロング）を外し、⑤⑥ベースプレートR/L、⑦カラーを付属の⑩ボルト、純正(STD)ナットで仮組する。
3. 左側の⑨マウントスチー（左右が有るので注意）を取付け、⑥ベースプレートLの取付け穴を合わせ⑬ボルト、⑮ナットで固定する。 [⑬ボルト10x30とSTDボルト10x22をトルクをかけて本締めします。]
 [左右の「STDボルト10x22」を同時に緩めないでください。エンジンハンガープレートがずれる可能性が有ります。ボルトが入らなくなった場合はエンジンハンガープレート（絵には載っていませんが）の下側のボルトもゆるめて、取付けます。]
4. 右側の⑧マウントスチー（“R”刻印付き）を取付け、⑤ベースプレートRの取付け穴を合わせ⑬ボルト、⑮ナットで固定する。 [⑬ボルト10x30とSTDボルト10x22をトルクをかけて本締めします。]
5. 仮組中の⑩長いボルト、と純正(STD)ナットを締め付け固定する。
6. ①②③④パッド、ラバー、ベースの左右を取付け固定する。
7. 付属の⑩スチー、アジャスト、ホーンを車体を取付け、ホーン本体、配線カプラーを取付ける。

【取付け作業】

1. ホーンの配線カプラーを外し、車体からホーンとホーンのスチーを外す。

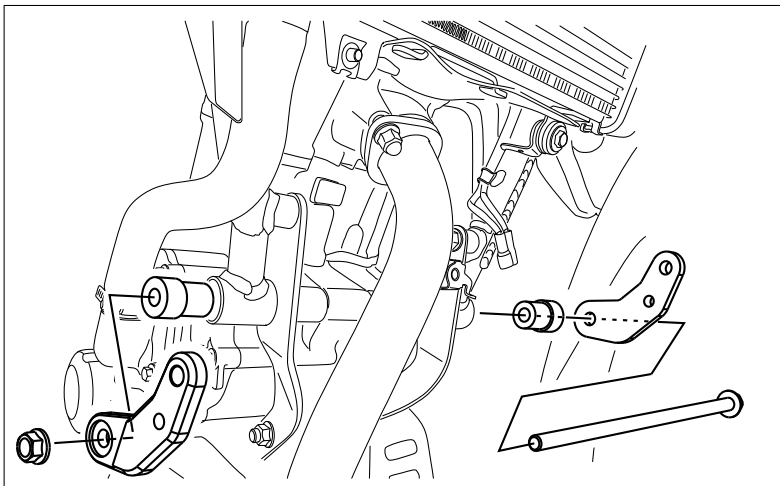
取り外したホーンは【構成図】のように配線端子の向きを変えます。



(使用工具)

10mmレンチ

2. エンジンマウントボルト (構成図⑪相当の純正ロング) を外し、⑤⑥ベースプレートR/L、⑦カラーを付属の⑩ボルトと、純正(STD)ナットで仮組します。



(使用工具)

14mmレンチ、ソケットレンチ

3. 左側の⑨マウントスチーを取付け、⑥ベースプレートLの取付け穴を合わせ⑬ボルト、⑮ナットで固定します。

STDボルト10x22も固定します。

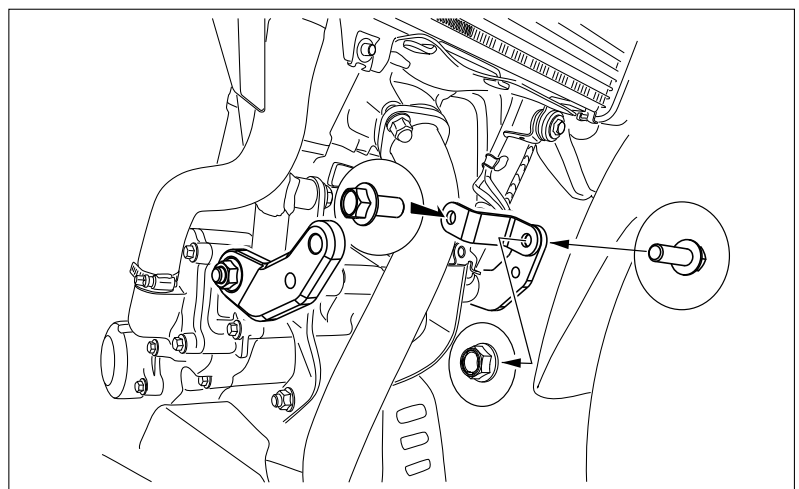
(使用工具)

14mmレンチ、ソケットレンチ

[締付トルク : M10=44Nm(4.5kgf-m)]



[左右の「STDボルト10x22」を同時に緩めないでください。エンジンハンガーの位置がずれる可能性があります。]



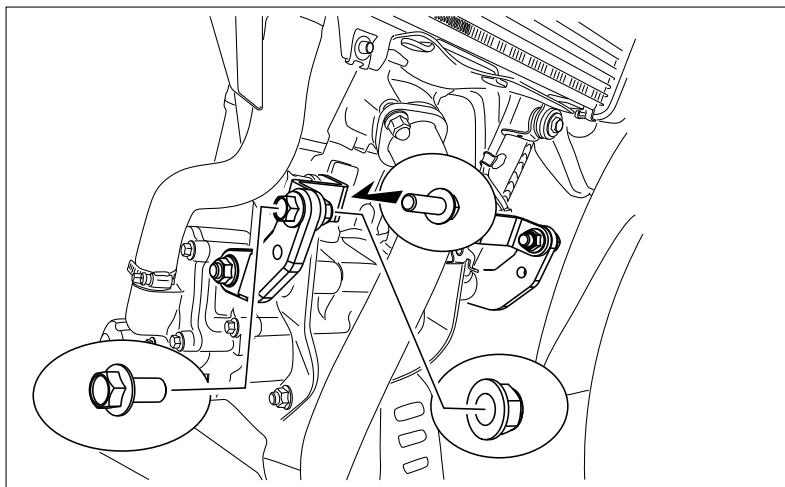
4. 右側の⑧マウントステー（“R”刻印付き）を取付け、⑤ベースプレートRの取付け穴を合わせ⑬ボルト、⑮ナットで固定する。

STDボルト10x22も固定する。

（使用工具）

14mmレンチ、ソケットレンチ

〔締付トルク：M10=44Nm(4.5kgf-m)〕



5. 仮組中の⑩長いボルト、と純正(STD)ナットを締め付け固定する。
6. ①②③④パッド、ラバー、ベースの左右を取付け固定する。
7. 付属の⑩ステー、アジャスト、ホーンを車体に取り付け、ホーン本体、配線カプラーを取付ける。

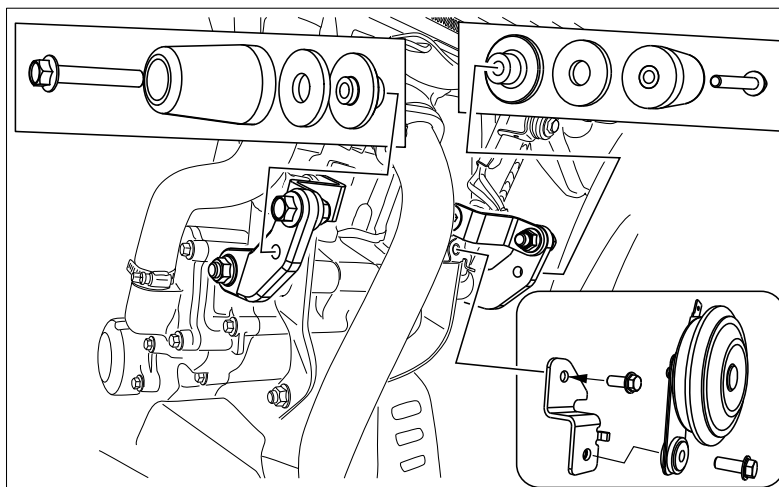
ホーンの配線端子位置は配線取りまわしに合わせて調整してください。

（使用工具）

10mmレンチ

14mmレンチ、ソケットレンチ、トルクレンチ

〔締付トルク：M10=44Nm(4.5kgf-m)〕



【メンテナンスについて】

振動によって、ボルト、ナット類が緩むことがありますので、定期的に点検をして下さい。各部の干渉や摩耗、消耗が無い事を十分に確認して下さい。



転倒時には、各部の緩みがないか、正常な状態かの点検確認をして下さい。

■記載内容、価格、仕様等は品質改善のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
HomePage <http://www.moriwaki.co.jp>